

くよみ通信

国見ヶ丘

吉成

南吉成

No. 20 2020/07/01



↑今では高級住宅街になっている月急山

中山街道を探る・第二回 判場く枯木橋 (松山・記)

6月4日、今回の出発点は、昔「判場」と言う地名で、何らかの集合場所であったらしい。ハンコを使う様な公式の場所だったとも聞いている。
大沼さんが、生協の駐車場入口の脇の細い「歩行者通路」が、中山街道で現存している道のひとつだと説明された。

うどう沼は昔、月急山溜池の「月急上池」と「月急下池」の二つの農業用水溜池だったそう。下池の方は「月急山公園」になっている。この辺(中山市民センター辺り)の地名は「荒

巻字月急山」の地番だったそう

だ。
そのセンターの向かい側の少し下に「月急山」があったが、今はシャレた洋風住宅街になっていて、この辺が「月急山」1545mだったらしいが、山は無く急な傾斜地だ。

その先には街道の面影が深く残る場所があり、「山の神」などの碑も立てられている。

旧街道の面影が感じられる「枯松坂」を下ると、梅田川にかかっている「枯木橋」に到着。今日はここまでで時間。

樹木名プレートの制作を 珀杜の会と一緒に (浅野・記)

6月18、25日の両日、珀杜(青陵の森を守るOB会)の方々と一緒に樹木名プレートの制作を行いました。

プレートの表には樹木名を記入し、裏には会の名前と日付

を入れることになり、吉田さんが消しゴムはんこを製作してくださいました。
これは、珀杜さんからのアイデアで、日付判も、作ってくれました。
プレート裏には会の名称
ゴム印、日付ゴム印を押し、さらにニス(水性アクリル)を塗って、仕上げました。
とても素晴らしいプレートが出来上がりました。次の作業は、樹木名プレートを取り付けることです。
青陵の森を訪れた人に樹木名プレートを見て、木の名前を知ってもらい、森を楽しんでもらいたいと思っています。

2020年7月の活動予定

7/2(木)

「中山街道を探る 2」

- ◆ 枯木橋から羽黒神社まで
- 集合 09:45 国見ヶ丘1丁目バス停 (9時50分発のバスに乗ります)
- 会員のみ参加

7/16(木)

「樹木名プレート取付」

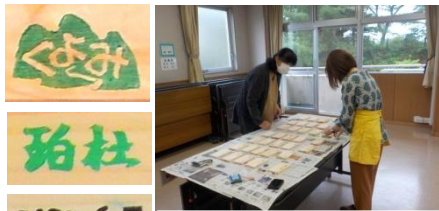
- ◆ 樹木名プレートを取付けます
- 集合 10:00 青陵中等教育学校
- 会員のみ参加

地域の自然を守り育て活用する
地域の歴史・文化を研究し楽しむ
会員、募集中!

※入会のご案内リーフレット有→



↓ 珀杜の方々も、参加



↓ 制作風景。市民センター館長も参加



↑ 完成した樹木名プレート。文字や色などは、各自工夫して、様にならないように。珀杜の会では、子供たちが書いたものもあって、おもしろい

2020. 6月

↑ 今回、樹木名プレートの裏に押された印。それぞれ特徴的



↑ 完成した後、全員で記念撮影 ↑ それぞれの印